

平成28年5月吉日

関係者 各位

国立研究開発法人
国立長寿医療研究センター
理事長 鳥羽 研二

国立長寿医療研究センターにおける
高齢者医療・在宅医療総合看護研修に係る
教育研修事業の実施について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当センターの運営に当たりましては、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。今般、別添のとおり「2016年度 高齢者医療・在宅医療総合看護研修 募集要項」を作成いたしましたのでご案内申し上げますとともに、広く看護職員の皆様にご周知いただきたくお願い申し上げます。

今後10年間でさらに高齢化は進み、高齢者の爆発的増加が見込まれ、在宅医療政策は重点化の方向に向かっています。認知症の人への対応や終末期のケア並びに在宅医療などにおいて、看護師は多職種協働における主体的な役割を担うため、的確な判断力・観察力や、看取りを含む医師の（包括的な）指示への対応など高度かつ総合的な看護実践力が求められます。本研修は病院や高齢者ケア施設、在宅において、高齢者ケアの拡充も期待されている看護師を対象とし実施しています。

本研修は9つの講座があり、3日間の短期集中講義形式での研修となっております。研修の講師は老年期に重要な疾患である認知症、誤嚥、肺炎、心不全、骨折・転倒、褥瘡、尿失禁などの老年医学の専門医や、在宅医療に精通した在宅医療支援診療所医師です。また、看護、薬剤、栄養、リハビリなどの講師陣が多職種協働の観点から講義や事例検討などを行います。3日間欠課なく受講された方には、各々修了証を交付します。

本研修の受講をご希望される看護職員におかれましては、研修申込書をご郵送ください。締め切りは平成28年7月29日（金）です。併せてご周知のほどお願いいたします。

末筆となりましたが、貴施設の益々のご発展と高齢者医療福祉の増進に寄与されますことを、心よりお祈り申し上げます。

敬 具

<問い合わせ先>

474-8511 愛知県大府市森岡町7-430

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

長寿医療研修センター

看護研修室 高道香織

TEL 0562-46-2311 (代表)

MAIL takamiti@ncgg.go.jp